

ゲンジボタルの乱舞を夢見て

9月16日、ホタルプロジェクトの作業が行われました。先月に続いて流れの環境整備です。今回は流れに被さっているヤマザクラ、ヤマグワ、ヌルデなどの枝打ちと徐伐をして流れはかなり明るくなりました。その後下草が伸びきると、やはり流れを覆い太陽光線が水面まで届かない状態になっていました。そこで今回は流れの対岸（北側）を覆っていたアズマネザサを刈り取り（1m幅）、落ち口から50mほどの流れを「春の小川状態」に修復しました。これでカワニナの餌となる「藻」の生育が進み、ゲンジボタルの幼虫にとっては最良の環境になったことと思います。来年は期待できるかもしれませんよ。

（記 坂 弘毅）



整備された流れ周辺

ありんこくらぶ

こんにちは！ありんこくらぶです。

今年4月の会報で「さとやま商品（仮）プロジェクト」として発足し活動する里山からの恵みを活用して、運営資金を捻出できないかと集まりをスタートさせました。こつこつ頑張ろうと「ありんこくらぶ」と称しております。小さな事からでも始めなくてはと危機的に発足したのは会の会計事情があります。現在里山の会の収入源は、大きく分けて会費、助成金、寄付金、情報提供事業（昆虫図鑑&鳥図鑑CD）売り上げがあります。最も高額な助成金は、頂けるか不確かなものですし特定の活動や備品購入の制約を受けることが大半です。寄付金も他力本願の不確かな収入です。自前の財布は会費とCD代金です。

ここから個人には安心して活動できるようにボランティア活動保険に300円、機器作業もカバーするリクエーション保険に会員頭割り約350円、会報や総会資料の紙代、印刷費用に約200円、郵送料に@90×12ヶ月=1080円+α。会運営としてホームページ利用料、会のパンフレット、催しのポスターなど印刷物の紙、インク代、NPO専門知識講習の講座参加費などとプロジェクト活動支援費を捻出します。会報送料を森から、レク保険の一部を社協からいただきやっと回っているのが現状です。

10月からネイチャーセンターのカウンター横に「里山グッズと協賛金募集」のコーナーを設置予定です。


趣旨をご理解の上是非ご協力を！

（次回 なぜ協賛金なのか？をご説明します。）

さとやま

No.32

平成17年10月

発行  NPO法人 うしく里山の会

事務局 〒300-1236 牛久市田宮町808-20

TEL 029-801-2500 (代表 坂 弘毅)

E-mail u_satoyama@infoseek.jp

HP <http://u-satoyama.web.infoseek.co.jp/>

牛久市委託管理事業

アヤメプロジェクトその後

会報9月号で「株分け最終章」という報告をしました。真夏の厳しい暑さの中、必死になって二区画の株分けを完了させました。そして今回、最後の大事な、除草作業開始の予定でしたが、もう一カ所「キハナショウブ」の区画を株分けすることにしました。9月の後半に入って気温も下がり作業には快適な日が続きます。

Bブロックのキハナショウブ周りの除草とAブロックの生育の悪い株の除去を同時に開始、二回の作業で8割が完了しました。

涼くなったことと、株分けの要領を得たことで作業効率も倍増です。株分けの終わった株はBからAに移植されました。通りすがりの人たちが足を止めて「来年が楽しみですね」という言葉がとても印象的でした。

（記 坂 弘毅）



株分けが済んだ部分



園路の草刈をする石神先生

平成17年第8回運営会議議事録

日時：平成17年9月3日（土） 9：30～12：00
 場所：牛久自然観察の森（ボランティア室）
 参加者：【理事】11名【監事】2名【各P代表】5名【観察の森】5名【アドバイザー】2名
 【定足数の確認】議席23名のうち16名出席。本会議は成立。
 【連絡事項】
 1. 運営委員会について。
 ・理事会にて承認された運営委員会の進め方について説明。
 事前に毎月の実施と予定を書き入れる、問題のある事柄、提案なども様式にそって書き入れmailにて送付する、mail環境にない運営委員の方はFaxあるいは森に届けて頂く、会員数についても毎月集計を行う、それをまとめて資料作成し、運営委員会を開催する。特に付け加えたことは、森の運営を理解して頂く、今月の課題を明確にしたことです。
 2. 助成金について
 ・日本財団の助成金は申請どおりリヤカーの購入に当てた。
 ・COOPの助成金は申請通り森林保全等で使用する機材購入として、刈り払い機購入予定であったが、活動の状況に一部変更が生じたため、刈り払い機とエンジンポンプの購入に充てた。
 3. 交流サロンいばらきの件
 ・NPOフォーラム2005をつくばで行う。里山の会に参加要請があったが、内容の中に「公共のサービスを向上させるためNPOは何ができるか」のような事柄もあり、指定管理者制度とリンクする部分がある。会はそのような状況に無いので参加できる立場にはないが、再度県に確認し、参加できる状況があれば観察の森のPRなどを報告していきたい。参加の是非を問いたい。
 ◎表決：賛成多数承認 保留若干名
 4. 各Pの保険形態の確認
 ボランティア活動保険： 会員全員
 レクリエーション保険： 応援隊P
 ボランティア行事保険： 各P一般参加者
 傷害保険： そばP（森との共同事業は社協の保険に加入できない）
 アヤメPは一般の傷害保険に加入している。
 市が掛けている保険： 植物調査等で森からの依頼で参加した場合（個人参加）
 【各P報告】 省略
 ＊里山の会 運営細則について。
 現在までの提出された意見を参考に、まとめられた細則の説明を受け、討論を行うが、提案された細則を事前に目をとおした人が少なく、今日まとめるには無理がある。今日の意見を集約してmailにて再送することとし、再度意見の集約をおこなうこととなった。

そば プロジェクト

1千飛ぶそばの花畑

今、そば畑は、そばの花がまっ白に咲いています。みつばちや、あしながばち、たまにはすすめばちも来ています。
 そばにとってはうれしいことです。何故なら、そばは虫触花だからです。実りのためにはとても大事なことなのです。現在そばのたけは3種類あります。8月21日にまいたものは60Cmほど。8月27日まきのは30Cm位です。ここは肥料をまかなかつたので、これ位しか育ってません。もうひとつは9月17日にまいた1畝だけのダッターそば。これはまだまだ小さい。それでも芽が出てきました。県南のそばまきの最終は9月15日頃と言われています。ギリギリ間に合いました。そば刈りは10月29日（土）です。例年より10日ほど早くしました。緑色の粉を手にしたためです。が予想通りになるかどうか期待と心配、両方の思いでいます。（記 横山 さえ子）



9月27日のそばの花

里山百選 プロジェクト

百選通信

8月の例会は中止でした（猛暑のため！！）
 9月の例会16日にまだ残暑厳しい中、つくば方面から小野川と平行してきた圏央道との分かれ道である五十瀬神社近くの圏央道トンネルから牛久高校下までの小野川に沿って約2時間、刈り入れの始まった田圃道を散策しながら撮影を行いました。又環境の悪化で気になっていた

上池親水公園も水路の改修工事が始められており以前の様な蛍の飛び交う綺麗な憩いの場となるやも、又当日参加者の中ではだれも知らなかったお寺（あの山田さんでも）長泉寺というお寺で羅漢像や地藏尊の撮影、寺の由来など楽しい発見もありました。今度はお弁当持参で秋の1日ハイキングを兼ねた例会を（百選以外の会員にも参加呼びかけ）しよう等の話も出るなど楽しい一時でした。今年度の定点撮影はアヤメ園を中心に行っており、撮影開始当初と現時点での変化等を楽しみながら続けています。（記 臼井）



平成17年4月のアヤメ園



平成17年9月のアヤメ園

残暑の中黙々と草刈り...

9月11日 ムジナの里

8月の活動は機械整備だったので2ヶ月ぶりのムジナの里。いやになるくらいの草、毎月は膝まで位だが今回は腰から胸までの高さ、みなさん黙々と作業を始める、毎回草刈で何をしているのだろうと考えてしまう。

今日も蒸し暑く、8月は作業がなく体がなまってしまったのか休憩と言いそびれていたなら、すでに木陰で休憩されている、立つ元気もなくにそのまま昼食とする。

午後からは、久しぶりに昨年作った小野川の鉄塔がみえる周回コースの道のほうにいてみる、つるが生い茂り道の跡がわからない、足元を見るとすこしの空隙あるていどである。午後の作業も誰から言い出したわけでもないのに2時すぎたころから片づけが始まっている。

何故か今日はぐったりとした一日であった、そして先が見えないと力が出てこないのかもしれない。

9月25日 コジユケイの森

台風接近の為、初めての中止とする。

会のホームページ及び応援隊のメールアドレスにて連絡。

(記 飯田)



最近のムジナの里

プロジェクト活動報告

各プロジェクト活動を紹介しています。より詳しくはホームページもしくは森の掲示板をごらんください。



現在3つのプロジェクトがホームページを立ち上げています。アクセスは里山の会HPからリンクしています。

桂の里の伝統行事

金剛院の団子念仏

桂の里には鎌倉時代から「団子念仏」という行事があります。秋の彼岸を迎える前日、家々では団子を作り、菩提寺に供え、また参詣者にもふるまいます。近隣の者たちもその功德にあやかりにあつまります。寺(金剛院)のお堂の中では、「数珠くり念仏」が行われます。数珠は、1080個、長さ30メートルの大数珠が円座になった信仰者によって唱えるお経の中、ゆっくりとまわされていきます。それが終わると大数珠は束ねられ、棒に括りつけられ、当番の主人が担ぎ全戸をまわり供養します。



金剛院にて

里山歩き プロジェクト

出会いの感動

里山歩きの9月は10日は女化の雑木林、6月に訪れた所、草がぼうぼうで痛い観察会、それでも、状況はすっかり秋に変わり、秋の七草、ワレモコウ、ハギ、オミナエシ、クズ、オバナ、ススキ等があり、昼のお月見気分、他に、ナンバンキセル、イブキボウフウ、ヒキヨモギ、楚々と咲くシラヤマギク、ノハラアザミ、オケラ、などがありこれからも見守って行きたい場所です。蛇沼に寄り、県の絶滅危惧種の植物を見て来ました。

17日、久野地区、土手と林縁に挟まれた

細い小道を通り抜け広い草原を歩きました。渡辺さんがイヌキクイモの根を掘りました。イモにはイヌリン「果糖」があり糖尿やビフィズス菌が動いて便秘にも良いとの事。運が良ければ100株もつくと。又午後はクリーンセンターの傍の林。ここもまだ、トリカブト、キバナアキギリ、オオカモメズル、ワニグチソウ他、大切に守りたい植物がたくさんあります。

折からNHKで「里山歩きが始まりました」。その中で、里山歩きにおいて、どの場面においても目にするのできる植物を見つめる事は、虫や鳥など、そこからさまざまに発展する「豊かな道草食い」へとつながる第一歩でもある。おもしろいと感じるものをじっくり「感察」に出かけてみませんか。

次回、

10月 8日、第2(土) 遠山、田んぼの雑草、

10月15日、第3(土) フリー、

森P9:00、弁当、雨靴、 029-873-6562、 高野



女化の雑木林で撮ったヒキヨモギ(ゴマノハグサ科)

10月の里山カレンダー

▨ 牛久自然観察の森休園日 NC はネイチャーセンター P は駐車場 PS はパートナーシップ事業 ○ は休日 (受) は受託事業

1	土	運営会議 森のレクチャー	9:30 NC 10:00 NC
2	日		
3	月	アヤメ (受)	8:00 アヤメ園P
4	火		
5	水	雑木林応援隊 (畑)	9:30 (畑)
6	木	アヤメ (受)	8:00 アヤメ園P
7	金		
8	土	里山歩き	9:00 森P
9	日	雑木林応援隊	9:30 ムジナの里
10	月	アヤメ (受)	8:00 アヤメ園P
11	火		
12	水		
13	木	アヤメ (受) 雑木林応援隊 (畑)	8:00 アヤメ園P 9:30 (畑)
14	金	里山百選	9:30 中央学習センターP
15	土	里山歩き	9:00 森P

16	日	理事会 さとやまがっきゅう 雑木林応援隊	9:30 NC 遠山地区 9:30 (炭屋前)
17	月	アヤメ (受)	8:00 アヤメ園P
18	火		
19	水	雑木林応援隊 (畑)	9:30 (畑)
20	木	アヤメ (受) ありんこクラブ	8:00 アヤメ園P 10:00 NC
21	金	PSホテル	9:00 NC
22	土		
23	日	雑木林応援隊 雑木林応援隊 (畑)	9:30 NC 13:00 (炭屋前)
24	月	アヤメ (受) 会報原稿締め切り	8:00 アヤメ園P
25	火		
26	水	雑木林応援隊 (畑) 会報編集	9:30 (畑) 10:00 山田宅
27	木	アヤメ (受) 会報発送	8:00 アヤメ園P 10:00 ボラセン
28	金	PS里山聞き取り	9:00 NC
29	土		
30	日		
31	月		

変更になる場合があります。HPを参考にご覧ください。

※ 会報の編集発行は変更になる場合があります。



お知らせ



● 第29回さとやまがっきゅう 【里山の秋の味覚を楽しもう】

日時 : 10/16(日) [雨天延期]
活動場所 : 牛久市遠山地区・牛久自然観察の森
内容 : アケビ狩りやネイチャーゲームの体験など
参加費 : 一般200円(保険代)、会員無料
[別途材料費が必要になる場合もあります]
定員 : 15名(小学生以下は保護者も一緒に!
(もちろん大人だけでもOKです))
申込問合 : 小倉 裕巳 TEL 0297-66-4514
阿部真奈美 TEL 029-872-8810(FAX)
※必ず事前にお申込ください。
※集合時間・場所・持物など詳細はお問合せください。

● 手作りコンニャク

雑木林の畑でとれた芋でコンニャクをつくってみませんか。
このコンニャク芋は、3年前にコンニャク教室で掘り残した子供が成長したものです。
どなたでもかんたんに手作りコンニャクができます。
会員で参加される方は、会費、用具等は要りませんが、持ち帰り用の容器(ビニール袋)を持参してください。
日時 10月23日(日)午後1時~(雑木林応援隊活動日)
場所 炭屋前 (雨天中止)

● こども星見隊 開催のお知らせ

いよいよ、夜空がきれいな季節になりました。
2005年は火星大接近の年!見逃さないようにしよう!
日時 : 11月12日(土) 19:00~21:00
(受付18:30から)
場所 : 牛久自然観察の森 ネイチャーセンター
講師 : 田中千秋さん(天体写真家)ほか
内容 : 天体望遠鏡で火星・月・星雲を観察します。
また、星座解説も行います。
※小雨・曇天の場合はスライド上映、室内ゲームでもり上がります。
対象 : 小学校4~6年生の親子20組・40名程度
費用 : 一般200円/うしく里山の会会員は無料
申込み : 10月22日(土) 9:00~
電話又は直接、牛久自然観察の森へ
主催 : NPO法人 うしく里山の会、牛久自然観察の森
問合せ : うしく里山の会 u_satoyama@infoseek.jp
牛久自然観察の森 TEL 029-874-6600

● 広報委員会委員 募集中です

会報やポスター、パンフ、HP等を創ります。
Adobe Illustrator、Macromedia FreeHand使用します。
広報委員会 丸山 0297-66-4876 または
山田 029-872-9202 迄ご連絡ください。